

第2回 令和8年度「人生会議」の認知度向上に向けた普及啓発企画・運営業務に係る公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1 日時及び場所

日時：令和8年5月15日（金曜日）午後1時から午後5時40分

場所：大阪府庁本館5階議会特別会議室（小）

2 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点（60点）を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3 最優秀提案事業者

事業者	評価点	価格点
株式会社 朝日広告社	90.9点	9.9点（20,933,000円）

4 選定結果の概要

（1）提案事業者 全6者（受付順）

- 株式会社朝日新聞社
- 株式会社オズマピーアール
- 株式会社 朝日広告社
- 株式会社 時事通信社
- 株式会社アド電通大阪
- 特定非営利活動法人 日本芸術表現者協会

（2）提案事業者の評価点（得点順）

順位	得点
1	90.9点（価格点 9.9点 提案金額 20,933,000円）
2	74.6点（価格点 9.9点 提案金額 21,010,000円）
3	66.1点（価格点 9.8点 提案金額 21,090,000円）
4	62.8点（価格点 9.8点 提案金額 21,098,000円）
5	60.7点（価格点 10点 提案金額 20,714,199円）
6	59.6点（価格点 9.8点 提案金額 21,108,450円）

（3）最優秀提案事業者の選定理由及び講評

- 「人生会議の日」に向け、ラジオ番組とタイアップしたコーナー提供が3か月間で12回あり、訴求効果が高い点が評価できる。

- 全体を通してコンセプトがわかりやすく、一貫性があった。
- イベント、動画を用いた啓発手法のバランスが良く、限られた予算で最大限の効果が発揮できる提案であることが評価できる。
- イベント運営においては、来場者に足を止めてもらえるようなブースの検討が必要である。
また、動画については、冒頭の1、2秒で、視聴者の興味をつかめるよう工夫が必要である。

(4) 選定委員会委員 (敬称略、順不同、○印は議長)

所属・職名等	氏 名	選任理由
龍谷大学 非常勤講師	岸本 文利 (○)	広報手法 (情報発信やイベント等) に関する専門的知見を有しており、企画等の提案内容の適格性・妥当性を審査いただくため。
佛教大学 保健医療技術学部 教授	濱吉 美穂	人生会議 (ACP) の目的・意義に精通していることから、啓発内容についての有効性を審査いただくため。
弁護士法人淀屋橋・山上合同 弁護士	堀内 聡	法律知識に精通しており、提案内容が法的に問題なく、円滑に実施できるものであるかという観点から審査いただくため。